

## 平成31年度大気質測定結果(環境測定施設)

## 1 総括表

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)

|          | 年平均値  | 日平均値の年間<br>98%値 | 環境基準等達成状況 |           |   | 備考  |
|----------|-------|-----------------|-----------|-----------|---|-----|
|          |       |                 | 環境基準      | 京都市環境保全基準 |   |     |
|          | (ppm) | (ppm)           |           | 当分の間      |   |     |
| ① 鴨川東    | 0.012 | 0.024           | ○         | ○         | × | 京都市 |
| ② 山科     | 0.013 | 0.025           | ○         | ○         | × | 京都市 |
| ③ 伏見測定局  | 0.012 | 0.029           | ○         | ○         | × | 京都市 |
| ④ 自排南 ※1 | 0.018 | 0.033           | ○         | ○         | × | 京都市 |
| ⑤ 山科測定局  | 0.010 | 0.022           | ○         | ○         | × | 京都市 |

(環境基準): 日平均値の年間98%値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下

(京都市環境保全基準): 日平均値の年間98%値が0.02ppm以下

(京都市環境保全基準 当分の間): 日平均値の年間98%値が0.04ppm以下

(赤着色): 稲荷山トンネル周辺に設置する測定局

## 浮遊粒子状物質(SPM)

|          | 年平均値                 | 日平均値の年間<br>2%除外値     | 日平均値が<br>0.10mg/m <sup>3</sup> を超え<br>た日が2日以上連<br>続したことの有無 | 1時間値が<br>0.20mg/m <sup>3</sup> を超え<br>た時間 | 環境基準等達成状況<br>※2 |       | 備考  |
|----------|----------------------|----------------------|--|---|-----------------|-------|-----|
|          |                      |                      |  |   | 長期的評価           | 短期的評価 |     |
|          | (mg/m <sup>3</sup> ) | (mg/m <sup>3</sup> ) |  | (時間)                                      |                 |       |     |
| ① 鴨川東    | 0.014                | 0.033                | 無  | 0   | ○               | ○     | 京都市 |
| ② 山科     | 0.014                | 0.032                | 無  | 0   | ○               | ○     | 京都市 |
| ④ 自排南 ※1 | 0.017                | 0.040                | 無  | 0   | ○               | ○     | 京都市 |
| ⑤ 山科測定局  | 0.015                | 0.037                | 無  | 0   | ○               | ○     | 京都市 |

## 環境基準及び京都市環境保全基準

(長期的評価): 日平均値の年間2%除外値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下。ただし、年間2%除外値の内で環境基準を超える日が2日以上連続した場合は、非達成と評価する。

(短期的評価): 1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下

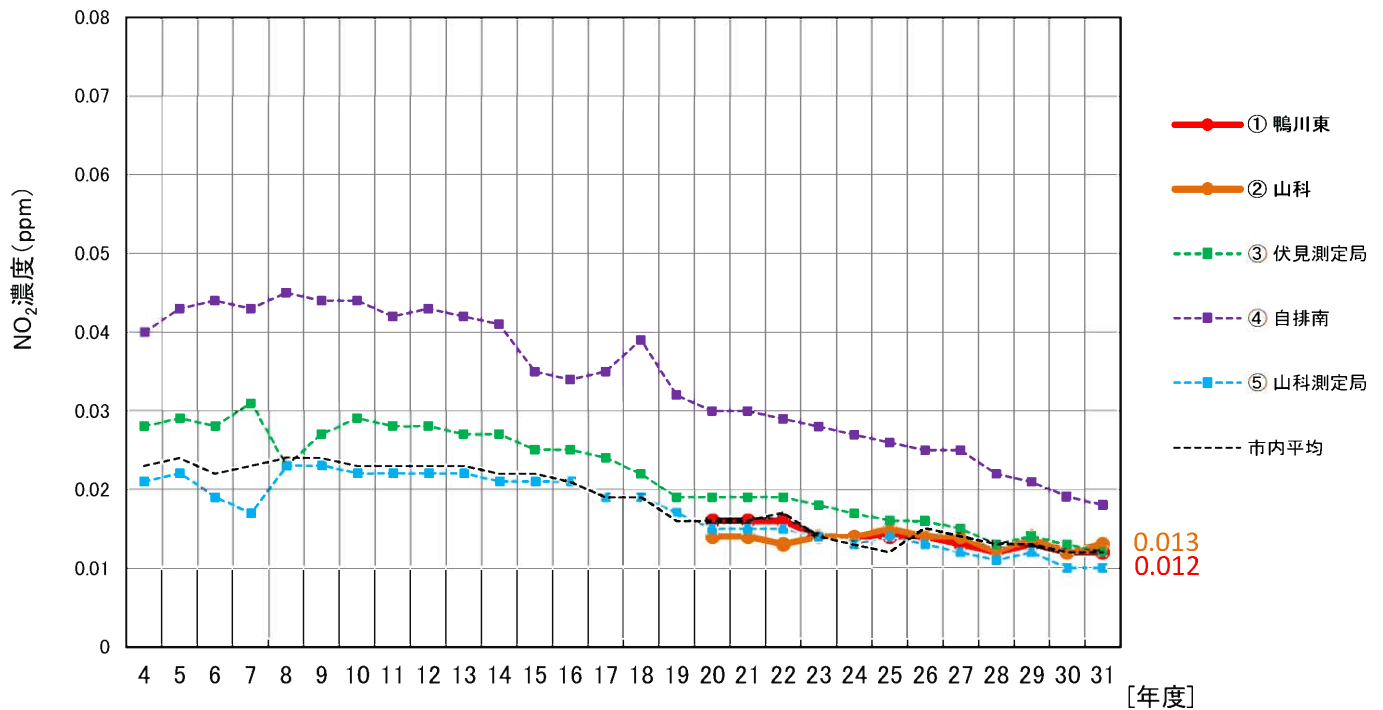
(赤着色): 稲荷山トンネル周辺に設置する測定局

※1 伏見測定局におけるSPMの測定が、平成24年4月5日をもって終了した。そのため、SPMを測定している測定施設の中で、鴨川東ランプに最も近い施設である自排南(自動車排出ガス測定局)での測定結果を掲載する。

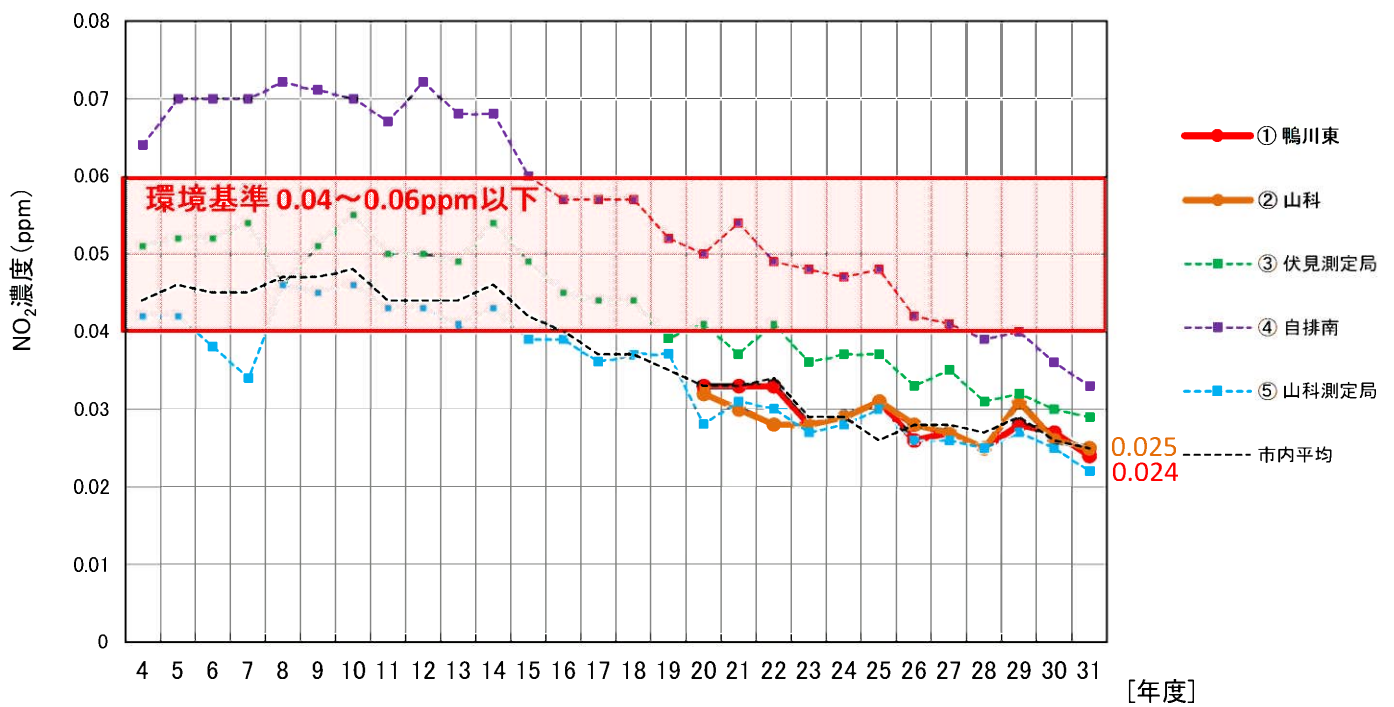
※2 浮遊粒子状物質(SPM)については、ある地点における1年間の測定結果が、環境基準に適合したかどうかを評価する場合、一般的には「短期的評価」ではなく、一年間で得られたすべての日平均値を対象とした「長期的評価」に基づいて行う。

## 2 二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の年間測定結果の推移

### 年平均値の経年変化

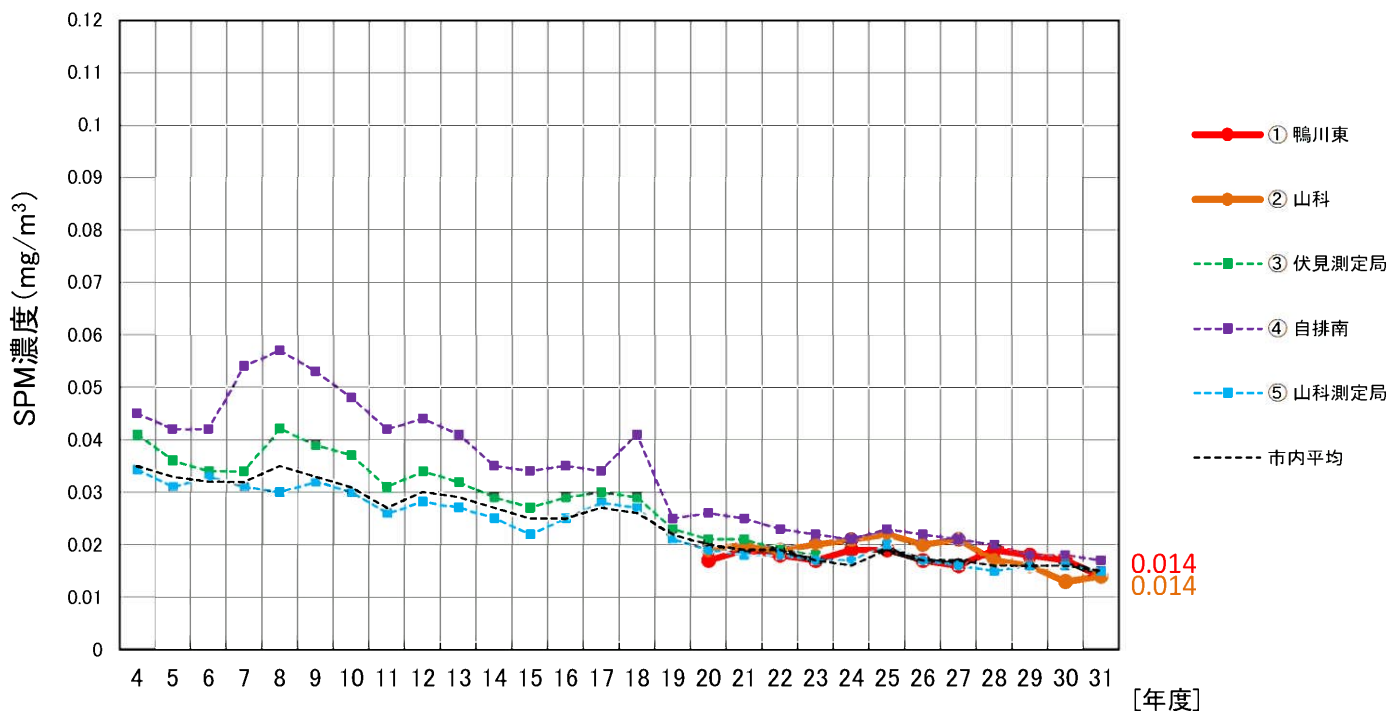


### 日平均値の年間98%値の経年変化

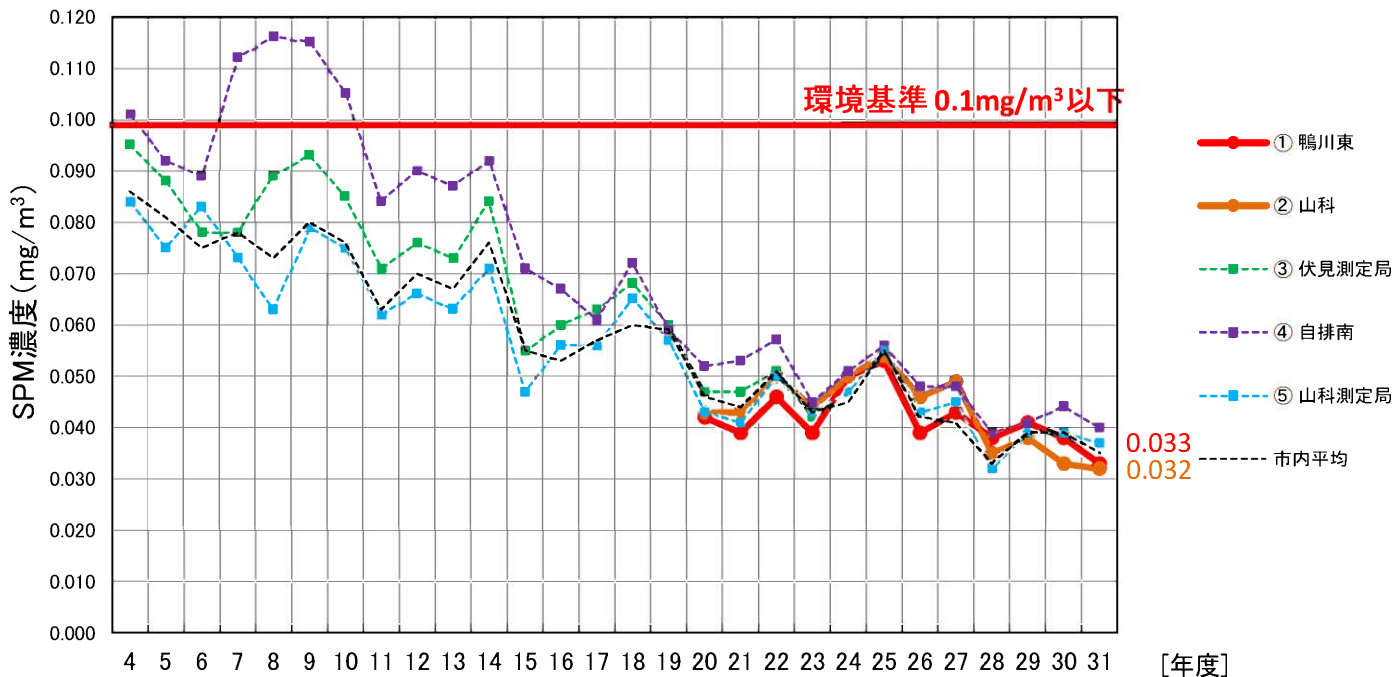


### 3 浮遊粒子状物質(SPM)の年間測定結果の推移

#### 年平均値の経年変化



#### 日平均値の年間2%除外値の経年変化



# 環境測定施設の位置図

- : 稲荷山トンネル大気測定局
- : 一般大気測定局
- ★ : 自動車排出ガス測定局

